



満開の桜のもとに新しい19名の新一年生を迎え、全児童数132名で令和7年度が始まりました。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

始業式では少し見ない間に一段と成長している様子が見られました。児童の皆さんには、「あいさつをすること」「進んで掃除をすること」「正しい言葉遣いで思いを伝えること」などに継続して取り組んでほしいと伝えました。毎朝、校門で出迎えると笑顔と大きな声で「おはようございます」と気持ちのよい返事がかえってきます。

さて、令和7年度は楠根小学校の創立50周年を迎えます。記念として作ったオリジナルの帽子を子どもたちは全員被って大阪・関西万博へ出かけたり、イベントを行なったりする予定です。

楠根小学校では、「自分でよく考え、判断し、行動できる子」をめざす子ども像としています。そのため、考える力の育成、学力・心力・体力の向上に向け、教職員一同、全力で指導に当たっております。また、寝屋川市では本格的に小中一貫校が始まり3年目を迎えました。中木田校区として9年間を見通した教育活動に推進してまいる所存です。

保護者の皆さま、地域の皆さまと力を合わせるとともに、学校の情報発信を充実させ、信頼される開かれた学校づくりに努めてまいります。本校のこれからの教育活動にご理解とご支援をいただきますようよろしくお願いします。

令和7年4月15日 寝屋川市立楠根小学校 校長清水真弓